

ドア錠

1

丁番

2

スライド
丁番

3

開き戸
金具

4

引戸錠

5

引戸
金具

6

上吊式
引戸金具

7

移動
間仕切
金具

8

折戸
金具

9

室内用
アルミ建具

10

取手・
引手

11

スライドレール
ワイヤー
バスケット

12

収納・
吊戸金具

13

その他の
家具金物

14

物干金具・
諸金具

15

真鍮
アティケ

16

設計
施工
ガイド

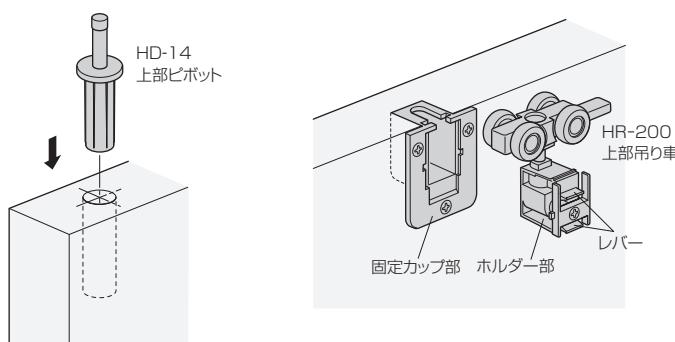
会社案内

施工ガイド

■金具の取付け方法

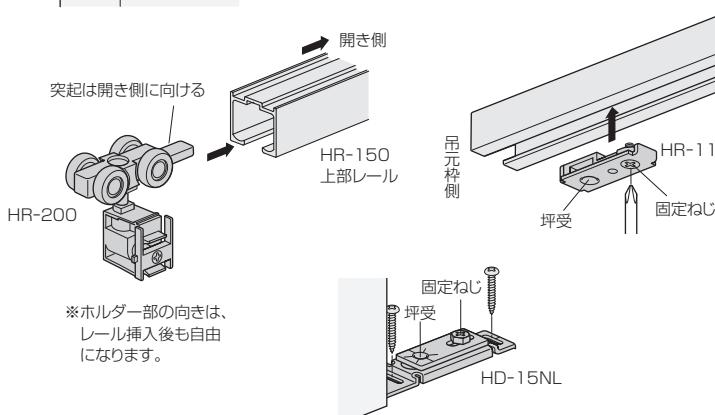
1.戸に付ける金具の取付け

- ①丁番を所定の位置に取付けます。
- ②戸の吊元側に加工した穴に、上部ピボット(HD-14)、下部ピボット(HD-16)を挿入します。
- ③上部吊り車は、ホルダー部のレバーをつまんで引き出し、固定カップ部より分離します。
- ④固定カップ部のみ個室側の戸面加工部に取付けてください。



2.レールの取付け

- ①レールを取付ける前に、図に示す方向で、上部吊り車をレール内に挿入します。
※上部吊り車の向きにご注意ください。
- ②レールを取付けてください。



3.上部ピボット受け金具(HR-11)の取付け

- ①枠にレールを取付けた後に固定ねじで軽く固定します。
※坪受が枠側に向くようにしてください。

※ホルダー部の向きは、レール挿入後も自由になります。

4.下部ピボット受け金具(HD-15NL)の取付け

- ①下部ピボット受け金具を床にねじ止めします。
※坪受が枠側に向くようにしてください。

■戸の吊込み

- ①ピボット受け金具(HR-11)は上部レールに固定しないでフリーの状態にして、図1のように、下部ピボット受け金具(HD-15NL)よりも開き側の方へずらしておきます。
- ②戸を傾けて、下部ピボットをピボット受け金具(HD-15NL)に入れます(図1)。
- ③図2のように、戸を垂直に立てていきながら、上部ピボットを上部レール内のピボット受け金具(HR-11)に、挿入します。
- ④図3のように戸の開き側に付けてある固定カップ部に上部吊り車のホルダー部をパチンという音がするまで差込みます。
※しっかりと差込み、抜けないことをご確認ください。
- ⑤吊元位置を定位置まで移動させ、上下のピボット受け金具を工具でしっかりと固定してください(図4)。

図1 HR-11 上部レール(HR-150)

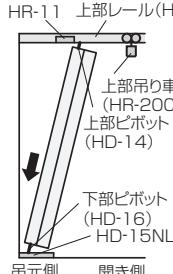


図2

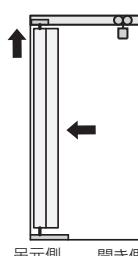
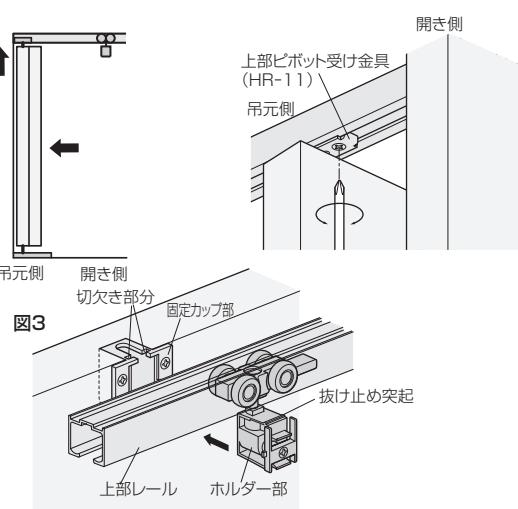


図4



■戸の位置調整

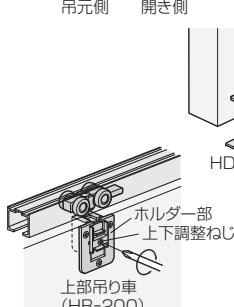
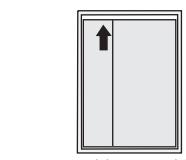
戸が上がり過ぎたり、下がり過ぎたりしている場合

→下部ピボットと上部吊り車で、上下調節をしてください

- ①戸を閉めた状態のまま、下部ピボットの調整部を工具で回すと、戸が上下します。

- ②上部吊り車も下部ピボットの調整に合わせて上下調節してください。

※調整時に戸を持ち上げると、調整をしやすい場合があります。



戸が傾いていたり、左右どちらかに寄り過ぎている場合

→ピボット受け金具で、左右調整をしてください

- 例えば戸が図のように傾いている場合は、上部ピボット受け金具を吊元側に寄せ、下のピボット受け金具を開き側に寄せて調整します。その後、これらに合わせて上部吊り車も調整します。

